

桜川市地域おこし協力隊サポート業務に係る  
公募型プロポーザルに関する質問に対する回答

令和7年8月6日

番号	質問内容	回答
1	隊員の「出口戦略構築及び実施の支援」に関して、市として特に期待しているキャリアパス（例えば市内での起業、市内企業への就職、事業承継など）の優先順位はありますでしょうか？	市としては優先順位を設定しておりません。各隊員の活動内容や本人の意向を踏まえ、市、隊員、受託者と協議の上、個別に必要とする支援をしていただくことを想定しております。
2	「OBOGとして現役隊員のサポートを行うためのノウハウを蓄積させ、市内のサポート人材育成につなげていく取組」に関して、市がお持ちの具体的なビジョンや構想があれば、可能な範囲で教えていただけますでしょうか？	具体的なビジョンや構想は現在構築できておりませんが、本市に定住・定着した隊員が最大3年間の活動で得たノウハウや人脈を現役隊員に引き継ぐ等により、現役隊員の活動を充実させる等のサポートを目的として想定しております。最終的にはOBOGを中心とした中間支援組織の構築・運営につなげていきたいと考えています。